

科目名		授業形態	担当教員名	
身体障害評価学Ⅲ		演習・講義	石原 真奈美・山本 翔太・井上 直樹	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>身体障害領域の作業療法評価の意義、目的、方法について学ぶ。具体的には評価の全体の流れ（検査・測定→統合と解釈→問題点と利点の列挙→目標の立案）、姿勢反射検査、上肢機能検査、協調性検査、摂食・嚥下機能検査、排泄機能検査、画像評価、日常生活活動の評価、QOL・興味・役割の評価、AMPS、COPMについて学ぶ。知識と技術の獲得と両者の統合を目指す。</p>				
授業の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 身体障害領域の作業療法評価で用いる検査・測定を列挙、説明、実施できる。 2. 評価結果を記録できる。 3. 統合と解釈、問題点と利点の抽出、目標の立案の流れについて説明できる。 				
授業計画				
回	内容			
1	評価の全体の流れ①			
2	評価の全体の流れ②			
3	姿勢反射検査			
4	上肢機能検査、協調性検査①			
5	上肢機能検査、協調性検査②			
6	上肢機能検査、協調性検査③			
7	摂食・嚥下機能検査			
8	排泄機能検査			
9	画像評価①			
10	画像評価②			
11	日常生活活動の評価①			
12	日常生活活動の評価②			
13	QOL・興味・役割の評価、AMPS、COPM①			
14	QOL・興味・役割の評価、AMPS、COPM②			
15	QOL・興味・役割の評価、AMPS、COPM③			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	70%			
レポート・課題				
小テスト	20%	毎回の授業時に、前回の授業内容について小テストを行い評価する		
平常点	10%	授業の出席と参加態度で評価する		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
作業療法評価学 第3版	能登真一 他著	医学書院		
PTOTST標準理学療法学・作業療法学・言語聴覚障害学 別巻 画像評価	宮越浩一 編	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
脳画像 標準理学療法学・作業療法学・言語障害学 別巻	前田真治 著	医学書院		
作業療法がわかるCOPM・AMPSスターティングガイド	吉川ひろみ 著	医学書院		
自由記載				
備考				